

令和4年度国土交通省・公共事業関係予算のポイント(概要)①

令和4年度予算編成の基本的な考え方

○ 公共事業関係費について安定的な確保(6兆575億円)を行い、その中で

- **防災・減災対策におけるソフト対策の強化**
- **新技術の活用による老朽化対策の効率化**

といった観点を踏まえつつ、防災・減災、国土強靱化関連予算として、3兆8,736億円(対前年度比+1,144億円)を確保し、重点化を実施。

※「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の2年目として計上した令和3年度第1次補正予算(1兆2,539億円)と併せて、防災・減災、国土強靱化の取組を加速化・深化。

○ 防災・減災、国土強靱化関連予算以外の公共事業関係費についても、

- **人口減少に対応した広域的なコンパクト・プラス・ネットワークの推進**
- **生産性向上・成長力強化につながるインフラ整備**

といった観点から、メリハリ付けを強化。

○ 単年度主義の弊害是正や建設現場の生産性向上に向け、国庫債務負担行為を新規に約2.1兆円設定すること等により、**施工時期の平準化・施工の効率化を図るとともに、複数年にわたる重要インフラの計画的な整備を円滑化。**

令和4年度国土交通省・公共事業関係予算のポイント(概要)②

1. ハード・ソフトが一体となった 防災・減災対策の推進

- (1) 防災・安全交付金における防災・減災に資するソフト対策の推進
- (2) 浸水被害防止区域等を活用した流域治水対策の加速
- (3) 流域治水プロジェクトの見える化
- (4) 防災指針に基づく災害リスク軽減の取組の加速化
- (5) 従来の原形復旧を前提としない迅速・柔軟な復興支援
- (6) 地方整備局等の執行体制の強化

2. 生産性向上

- (1) 建設業の生産性向上
 - ・ ICT施工等による建設現場の生産性向上
 - ・ BIM/CIMを活用した新積算システム
 - ・ 国庫債務負担行為の積極的な活用
- (2) 国際コンテナ戦略港湾等の機能向上
- (3) 民間を活用したコンパクトなまちづくり
 - ・ 「バスタプロジェクト」におけるPPP/PFI活用の加速化
 - ・ 広域的な立地適正化の促進
- (4) 整備新幹線の着実な整備

3. 老朽化対策

- (1) 道路の老朽化対策を勘案した改築支援
- (2) 維持管理コストの縮減に資する橋梁撤去
- (3) インフラ老朽化対策の集中的・計画的な実施

4. コロナ対応

- (1) 地域経済を支える観光の継続的支援と本格的な観光の復興に向けた施策の推進
- (2) 地域公共交通の維持・活性化
- (3) 空港使用料及び航空機燃料税の引下げ

5. 安全・安心の確保

- (1) 一般会計から自動車安全特別会計への繰戻し
- (2) 通学路における交通安全対策の推進
- (3) 住宅セーフティネットの拡充
- (4) 戦略的海上保安体制の構築等